

子供輝く

@TOKYO

子供輝く@学校プロジェクト

「川柳」の校内掲示と
「校内放送～さくらのど自慢」「校内郵便制度
～やぎさん郵便」を使った全校交流



僕達の川柳が貼られているよ。先輩たちの川柳はどんなのがあるのかな？これおもしろい！



僕もあの川柳好きだな。なぜ、あの言葉を使ったのかな？質問を書いて、教えてもらおう！



僕の川柳に、質問をもらったよ。読んでもらって嬉しかった。下の紙を切り取って、返事を書きました。



放送後、「放送聞いたよ」、「頑張っているね！」と言われて嬉しかったよ。



返事くるかな？楽しみだな！

昨年度4月から、多数の児童・生徒が集まって行う「読み聞かせ会」ができなくなってしまいました。そこで何か新しい工夫はできないかと始めたのが「お昼の校内放送～さくらのど自慢～」です。開始当初は、「先生たちや地域の方の読み聞かせ」と「今日の1曲」の2本立てでした。「せっかくなので、児童・生徒が全校へ発表する場にしよう！」という声が高まり、2学期からは「読み聞かせ」に限らず、国語的・音楽的な活動の発表も兼ねることにしました。

そこで今回は、「子供輝く@TOKYO」で取り組んだ「川柳」を「さくらのど自慢」で取り上げました。11月の「ふれあい月間」に合わせ、校内に掲示していた51名の自慢の一句を先生たちが詠み上げ、全校の児童・生徒が川柳を味わいました。自分の作品を他の人に詠み上げてもらうと、新鮮に聞こえることや、校内郵便を使った感想や返事のやり取りを通して、部門や学部を越えた交流が生まれています。校内に設置した校内郵便（愛称は「やぎさん郵便」です）のポストには、連日子供たちや先生方からの手紙が投函されています。今年度の健全育成指標として、校内郵便1000通！と目標を掲げてきましたが、2学期中に達成しそうな勢いです。

東京都立多摩桜の丘学園